

第1学年 国語科学習指導案

日時 令和5年11月14日(火) 公開授業I
児童 男子14名 女子11名 計25名
指導者 青木千登勢

1 単元名 じゅんじょよくはなそう

2 教材名 「すきなきょうかいはなあに」 (東京書籍 下)

3 単元の目標

[知識及び技能] ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。(2)ア

[思考力、判断力、表現力等]

◎相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えることができる。

A(1)イ

・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつことができる。A(1)エ

[学びに向かう力、人間性等]

・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	①「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 ②「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。	①進んで、相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、学習の見通しをもって紹介しようとしている。

5 単元について

(1) 教材観

本単元における重点指導事項は、学習指導要領における[思考力・判断力・表現力等]の「A話すこと・聞くこと」(1)イ「相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。」である。児童自身のことを話題にすることで、主体的に好きな理由を考えたり、話す順序を決めたりする学習は本単元の指導事項に合致した教材であると考えられる。

(2) 児童観

児童は、みんなの前で簡単な組み立てに沿って話すことや、相手の話をよく聞いて質問したり、答えたりする学習をしてきた。多くの人の前で話すときは、大きな声で話すことや、文末を「です。ます。」と丁寧な話し方にすることを理解し、簡単なやり取りができるようになってきた。順序については、説明的な文章の学習で、事柄ごとに順に説明することに触れてきた。しかし、話すことにおいて、児童は、相手に伝わるように順序を考えて話しているとは言えない。そこで、本単元の学習を通し、生活場面や教科の学びの中で相手に伝わるように順序を考えて話す力を付けたいと考える。

(3) 指導観

本単元では、伝えたいことを話したり、それらを聞いて感想を述べたりする言語活動を設定した。「つかむ」段階として、教材文から「順序よく話す工夫」を見つける。「取り組む」段階では、好きな教科を決め「順序よく話す工夫」を使い、話す練習をした後、ペアで順序について考える。さらに「広げる」段階では、学んだことが定着することをねらい、「ちゅうもくニュース」の中から紹介したいことを見つけ、相手に伝わるように話す順序を考えてから発表できるようにしたいと考える。

6 研究主題との関わり

NIEの視点 ① 教科等の学びを身近な生活や社会につなげることができる。

自分の考えを話す力は、本単元で、一回、活動を行うだけでは学習効果が薄いと考える。そこで、好きな教科について二つ選んで課題として取り上げた後に、新聞から切り抜きた「ちゅうもくニュース」から課題を二つ選んで発表し、活動の場を増やしたいと考えた。「ちゅうもくニュース」は、保護者と一緒新聞を見て注目したニュースについて親子で交流したことを記録したもので、週末の課題としている。「ちゅうもくニュース」からみんなに伝えたいことを紹介することは、身近な出来事や経験したこと以上に世界が広がるため、好きな教科について話すときよりも「伝えたいことは何か」「話す順序をどうするか」などを考える必要が出てくる。新聞を取り入れた学習を設定することで、本単元の目標をより効果的に達成させることができると考えた。

7 指導と評価の計画

時	ねらい	主な学習活動	評価規準
1 つ か む	○学習課題をつかみ、単元の学習の見通しをもつことができる。 ○話す順序について、理解することができる。	1 写真や時間割表を見て、楽しかったことや好きなことを発表する。 2 教材文を読み、学習課題をつかむ。 3 好きな教科についてどんなまとまりを表す言葉を使っているか、どんな順序で話しているのか、を考える。 4 学習を振り返る。	[知識・技能①] ワークシート ・まとまりを表す言葉に着目し、順序よく話すことのよさを理解しているか確認する。
2 3 4	○友だちとのやりとりを通して、みんなの前で話すことを考えることができる。	1 前時の学習を振り返り、本時の課題を確認する。 2 友だちとやりとりしながら、好きな教科二つを決め、理由とともにメモに書く。 3 二つの教科のうち、どちらから先に話すかを考える。	[思考・判断・表現①] ワークシート ・相手に伝わるように話す順序を考えているか確認する。
取 り 組 む	○前時に決めた話すことや話す順序を確かめて、話す練習をすることができる。	1 前時の学習を振り返り、本時の課題を確認する。 2 話す練習をして、タブレットで一度撮影し自分の話し方を振り返る。 3 話す順序について感想を伝え合い、ワークシートに記入する。 4 話す練習をする。	[思考・判断・表現①] 練習の様子（動画）、ワークシート ・友だちと交流し、相手に伝わるように話す順序を考えているか確認する。
	○練習を生かして、みんなの前で、順序良くはっきりと話すことができる。	1 前時の学習を振り返り、本時の課題を確認する。 2 みんなの前で話す。 3 話す順序や感想を交流し合う。 4 学習を振り返る。	[思考・判断・表現②] 発表の様子（動画）、ワークシート、交流の様子 ・友だちが知りたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつことができたか確認する。
N I E タ イ ム	○注目ニュースの中から、二つ紹介したいものを選ぶことができる。	・紹介したい「ちゅうもくニュース」を二つ決め、わけを書く。	・これまで集めてきた新聞記事の中から、みんなに伝えたいと思う内容を自分で決める。（考えをもつ）

5 広げる	○話す順序考えることができる。	1 本時の課題を確認する。 NIE 視点1 2 紹介する新聞記事の話す順番を考える。 3 話す練習をして、タブレットで撮影する。 4 ペアで話す順序について交流する。 5 全体で交流する。 6 学習を振り返る。	[思考・判断・表現①] 交流の様子、ワークシート ・相手に伝わるように話す順序を考えているか確認する。
6 振り返る	○進んで、相手に伝わるように順序に気を付けて話すことができる。	1 前時の学習を振り返り、課題を確認する。 2 みんなの前で話す。 NIE 視点1 3 話す順序や感想を交流し合う。 4 単元の学習を振り返る。	[主体的に学習に取り組む態度①] 発表の様子（動画）、ワークシート、交流の様子 ・進んで、相手に伝わるように話す順序を考え、紹介しようとしているか確認する。

8 本時の指導

(1) 本時のねらい

伝えたい二つの記事について、相手に伝わるように話す事柄の順序を考えることができる。

(2) 本時の指導

段階	主な学習活動	主な発問と指示 予想される児童の反応	指導上の留意点 ◇評価（評価規準）
導入 5分	1 本時の学習課題を確認する。 はなすじゅんじょをかみがえよう。	NIE 視点1 ○今日は、「ちゅうもくニュース」の話す順序を考えましょう。	・本時の学習の展開を示し、見通しをもてるようにする。
展開 35分	2 話す順番を考える。 3 話す練習をして、タブレットで撮影する。 4 ペアで話す順序について交流する。	○どのような順序で話すのか考えて、ワークシートに書きましょう。 ・驚いた気持ち大きい方を先に話します。わかま、みんなにぼくが一番驚いたことを言いたいからです。 ・2番目にかっこいいと思ったことを言ってから、1番目を言います。わかま、最後まで、わくわくして聞いてもらいたいからです。 ○話すことを練習して、タブレットで撮影しましょう。動画を見て、もう一度練習しましょう。 ○ペアの友だちに話し、話す順序について友だちの感想を聞きましょう。 ・話し手「ぼくは、どんな順序で話したでしょうか。」付箋を見せる。 聞き手「はじめに、一番珍しいと思った蜂のことを話したと思います。珍しいと思った順番が分かりました。」 話し手「正解です。ぼくの話を書いて、どう思いまし	・話す順序を考えて、ワークシートに貼り、その順序にしたわけを書かせる。 ・考えをもたせるために、これまで学習してきた「順序」に関する掲示を参考にさせる。 ・タブレットで撮影したものは、児童自身の振り返りに使う。 ◇ [思考・判断・表現] 交流の様子、ワークシート ・相手に伝わるように話す順序を考えているか確認する。

	5 全体で交流する。	<p>たか。」 聞き手「なかなかいい蜂がいることを初めて知りました。」 話し手「ありがとうございました。」</p> <p>○友だちとどのようなお話をしたか紹介してください。</p> <p>○順番を考えて話すと、どうしてよいのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな教科を話したときのように、伝えたいことがわかるようになります。 	<ul style="list-style-type: none"> どのような順序で話したのか、まとめる。
終末5分	6 学習を振り返る	<p>○今日は、友だちと、順序を考えて話してみました。感想を発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇〇さんに、おどろいた順序が分かったよと言われてうれしかったです。 最後までわくわくして聞いたと言われたから、一番かっこいいと思ったことを後に話してよかったです。 <p>○次の時間は、みんなに伝えたいことが伝わるように話しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友だちとの交流の中で、話す順序について考えたことを話すようにする。

9 板書計画

<p>はなすじゅんじよ</p>	<p>じゅんじよはなす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なにからはなすかをきめる。 ・一つずつはなす。 ・まよまりをあらわすことばをつかう。 	<p>がくしゅうけいかく</p> <ol style="list-style-type: none"> ① はなすこと、はなすじゅんじよをきめる。 ② れんしゅうする。 ③ タブレットでさつえいする。 ④ ともだちのかんそうをきく。 ⑤ みんなのまえではなす。 ⑥ まとめる。 	<p>⑦ はなすじゅんじよをかんがえよう。</p>
<p>すきな きょうかは なあに</p>			